

ピット・サインマンズテント (2015～) 組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤がオススメ、または木工用接着剤)
- 折リスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マット など

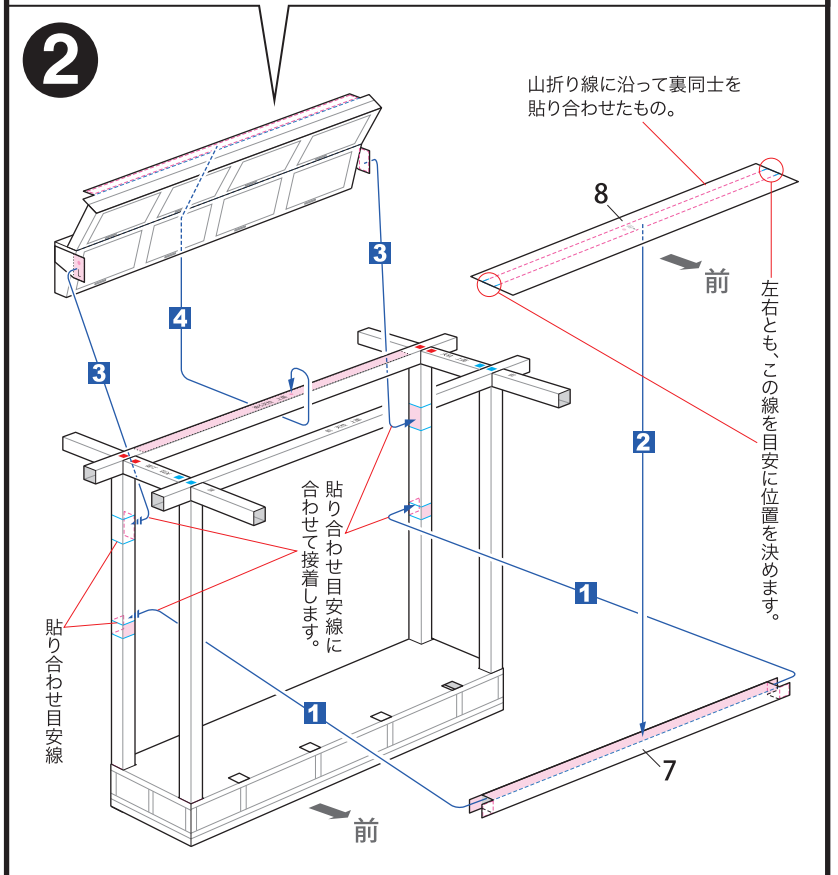
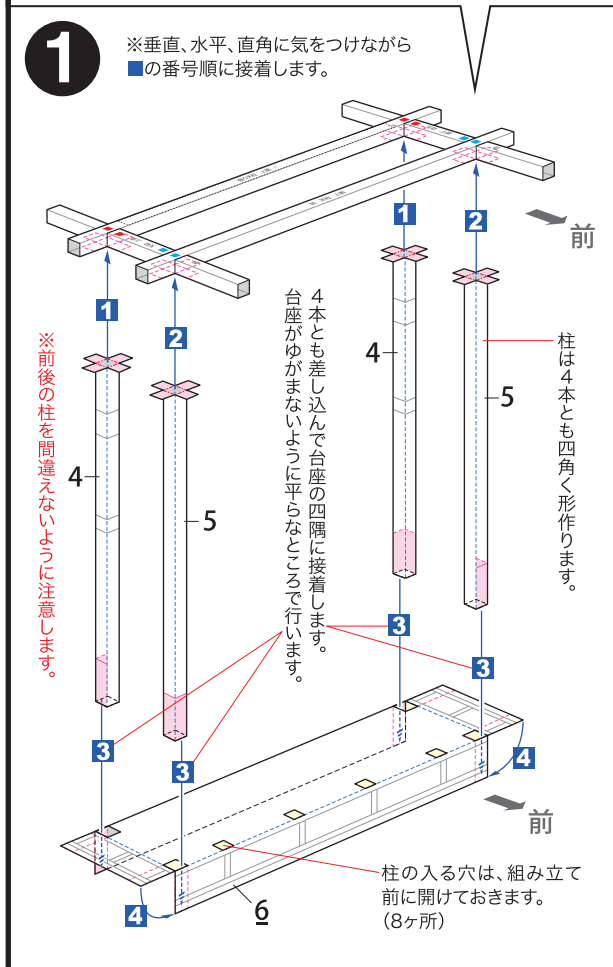
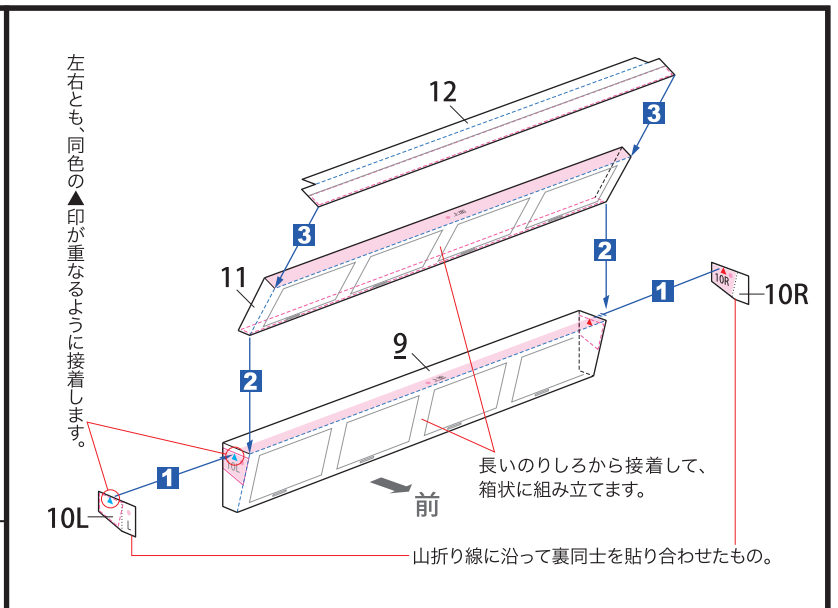
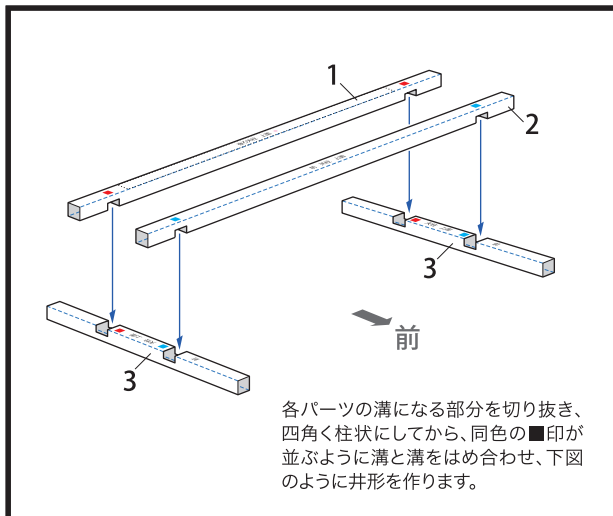
※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内のペーパークラフト入門を参考にしてください。

作り方

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。

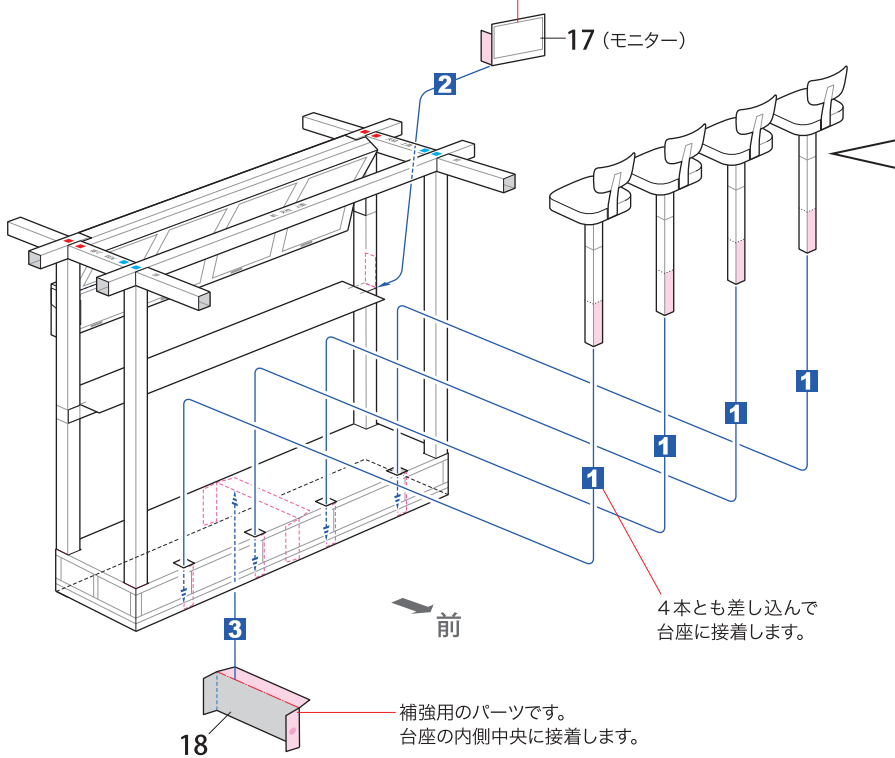
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. ----- 山折り、----- 谷折りの線に沿って折り目をつけます。
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけながらしごく方法などがあります。図の ≡≡≡ がアールをつける場所です。
4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る) や、つまようじなどを使ってうすく塗るときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2,3,4・・・と組み立てていくのが約束です。
図中の ◻ は紙の裏側、 ◻ はのりづけするところを表しています。
パーツNo.後ろの L/Rは Lは左側、Rは右側を表しています。
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

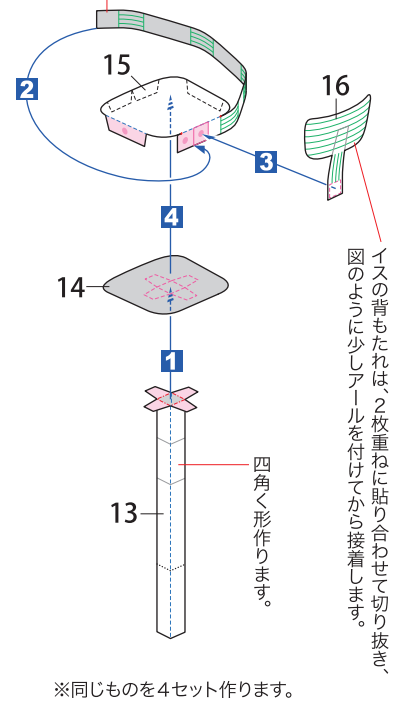


3

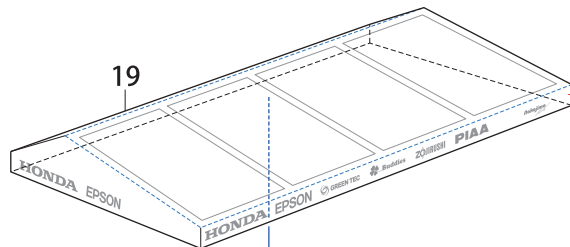
山折り線に沿って裏同士を貼り合わせて切り抜いてから、テーブルの高さの線にモニターの下を合わせて接着します。



アールを付けてから、ぐるっと一周巻くように座面の形に沿って接着します。



4



屋根を図のように形作ります。傾斜面の長いほうが前側です。乗せるだけで接着はしません。

